

## &lt;大変動の時代に二代目社長の思いを聞く&gt;

2年間続いたコロナパンデミックスによる社会の混乱と閉塞感もウイズコロナ、**アフターコロナ**の生活に向かって少しずつ動き始めました。しかしながらこの間に受けた世界中の人々の生活の混乱とその後の国際紛争や激化する地球環境変化・自然災害の発生により将来に対する不透明・不安感が多い状態です。そのような状況の中で創業15周年を迎えた「金属製品製造加工」を社業としているANA テック株式会社は、2007年6月に**設立しました**。

新たな技術を・技能を生み出し

優秀な人材を育て

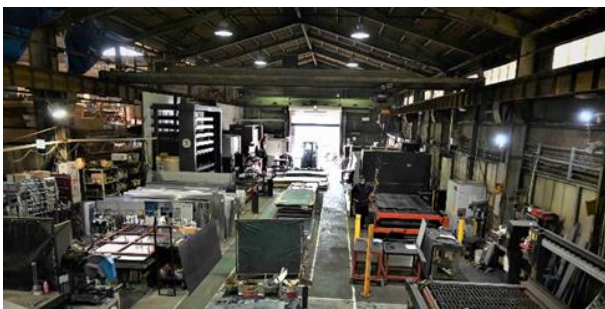
積極的な設備投資と高生産性を確保し

クオリティーやオリジナルといった付加価値を高め

社会貢献する製品を作り出していく。

上記の経営理念を掲げ、各種金属の切断・曲げ・溶接などの加工技術を磨き、人を育成する活動をする中でお客様に、良い製品を安定してお届けできるシステムの構築を目指して、国際品質管理企画 ISO9001 (2008) 認証取得に挑戦し、創業わずか4年の2011年に取得しました。小規模企業がISOの認証を取得することは、実務的にも経営的にも大変な負担です。**さらに**、それを維持して2017年にISO9001/2015認証取得したことは、**当社のお客様に喜ばれる良いものをつくり続けようとの真面目なモノづくりの姿勢の表れ**と思われま

新しい技術の導入に対しても積極的に取り組み「ものづくり中小企業・小規模事業者支援補助金」を活用しながらレーザー加工機、バンディングマシーン、溶接ロボットなどの新機種導入とオペレーション教育を積極的に進めています。



(インタビューア：伊澤 俊夫)



〒239-0836

神奈川県横須賀市内川 1-7-23

TEL:046-838-4860

FAX:046-838-4861

携帯 090-1814-4203

URL <http://www.anatech.jp/>

代表取締役 安藤 知史

一方、2012年9月FACEBOOKに初稿、企業活動の状況紹介を開始しました。FACEBOOKの日本語版がリリースされたのが2008年で、SNSとして日本国内で急伸したのが、2014年頃からです。早期に企業の情報発信として活用を始めています。SNSを活用したコミュニケーションの広がりには地元の若い人達に金属加工の楽しさを伝えるだけでなく、地域・異業種との連携など新しいテーマの発掘にも取り組んでいます。

**また**、2013年には、情報の共有化を図り生産性向上を目指すためにEvernoteの活用を始め、サイボウズの生産管理システムを導入するなど、DX化も意識した取り組みを進めています。

## &lt;安藤知史社長の思い&gt;

仕事を大きな木で例えた時に、一本の竹のような太くておおきな幹の様に、ひとつの会社から安定した受注量の中で顧客の求める要求事項を満たした受注体制を取ることが可能であれば、安定した会社運営をする事が可能なのかも知れません。ただ、当社はその様な受注体系ではなく、数多くの枝からなる木をイメージした製品受注を進めてきました。その中で製品基準の違いや数百家からなる顧客管理など難しい部分も多くありますが、様々な産業の製品作りをする事で知見を高め、これまでの製品作りを違った点から捉える事が可能となる**提案力はひとつの当社の強み**となりました。この様な受注体制の中で、浅く広い知見に更に深みを出せる様に社内でコミュニケーションを取りながら現在運営しております。そしてこれから産業を残す為に、多くのかたがたに金属製品製造業を知ってもらう事が必要だと思っています。働く業種として雇用先に選ばれる為に、ものづくりの可能性を金属でたかめられるように、様々な人の目に留まる取り組みを進め、0から1を生み出す製品づくりを目指す一方で、図面に示されている決められた事をこなす事の中で、**1+1の答えに彩りを加える事がおおきな強みである企業づくり**を目指していきます